

40年間無添加に こだわり、食の安心 安全を守る

株式会社 高橋徳治商店

株式会社高橋徳治商店

代表取締役 / 高橋 英雄

所在地 / 宮城県東松島市大塩字緑ヶ丘4-3-16

T E L / 0225-98-8485



株式会社高橋徳治商店 代表取締役 高橋 英雄 氏

信 条 想いをつくり、想いを売る会社



毎日現場と事務室全員で試食をして品質を管理する



機械化でできるだけ人手不足に対応する

事業
テーマ

【平成29年度補正】
安心・安全を供給する無添加製品に
特化する事業の生産性向上計画

➡ 会社の強みは何ですか？



開発型であることです。無添加もただ添加物を外すのではなく素材を活かすということなので、基礎研究からやっています。

➡ 現在どの程度人手不足なのでしょうか？



被災地の人手不足は全国平均から見ても深刻で、8生産ラインの稼働率は平均2.5生産ラインです。人が足りず入って来る仕事も断わらざるを得ない場合もあります。



重なった製品を整える6軸多関節ロボット

震災からの再建—— 心の拠りどころとなる場所に

震災で石巻にあった3工場が被災し、社員79名全員を解雇した。移転も含めて再建・再開について、自分やスタッフ、そしてうちの会社がこの世の中で必要だったのかと考えた。ここ東松島市に工場を再建する際、20数名の社員が戻って来てくれた。社員たちにとって心の拠りどころになる場所を作りたかった。震災前に15億あった売り上げは現在約5億6千万円。40年間ずっと、安心安全な製品を作ってきた。無添加の基礎研究の膨大な資料が入ったPCやサーバもすべて流されたが、データを再構築している。無添加食品に関しては一番になるうと思っている。

単純作業にロボットを導入し 社員を活かす

本事業では雇用確保が困難な状況から発生する人手不足を解消すべく、付加価値の少ない工程にロボットを導入して生産効率の向上を図った。揚げかまぼこのラインから出てきた重なっている製品の整列作業を、これまで2名の作業

員が行っていたが、ここに6軸多関節ロボットと画像処理ユニットを組み合わせた整列装置を導入した。これにより単純作業を行っていた2名をより付加価値を生みやがいのある仕事に移行できる。現在の取引先は全国の生活協同組合、学校給食、量販店や外食産業などだが、この効率化で照会の来っていたコンビニ業界との商談も始めることになった。



2名分の作業を自動的にこなす



整列させないと不良率が15%程度発生する



被災地に必要とされる会社になりたい

地域経済の牽引役として 伝統産業を守る

無添加はもちろん、卵や塩、味噌やみりんなどの調味料にもこだわり、良いものであることはもちろん、例えば遺伝子組み換え原料不使用、製造工程の開示などの裏付けもきちんと取っている。

2018年3月には敷地内に野菜加工工場を建設した。震災後に増加した引きこもりやニートの子どもたちを雇用している。「ここを見学に来ると、ほとんどの子がここで就労体験したいと言ってくれます。作業も創意工夫し、新しい仲間が入ってくればきちんと挨拶から教える。そういう心の居場所にしたかったんです。そして被災地で必要とされる会社になろうと思い、ここを作り上げました」と高橋社長は語る。うちの会社は世の中に必要だったのか？の答えをここで探っている。